

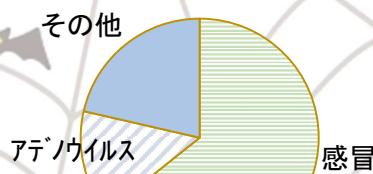


令和 5 年 10 月号

街路樹の木々が赤や黄色に色づき始め、秋の深まりを感じるこの頃です。日中の日差しにも清々しさを感じられるようになりました。朝晩と日中の寒暖差があり、体調を崩しやすくなります。無理のない範囲で栄養や睡眠をとりましょう。

空気が乾燥するこの時期は、ウイルスにとっては好季節です。子どもは風邪を引きながら、免疫をつくり丈夫な体になると言われます。ですが病気になる度に、家事や仕事の負担が普段より大きく感じられることでしょう。また子どもが眠れないとご自身も不眠で体が疲れ、体調を崩してしまうことも度々あるかと思います。子育て中の皆さん、本当に疲れ様です。当施設でも皆さんの子育てのサポートが少しでも出来ればと思います。仕事の調整ができない時など、ご連絡下さい。

9月利用児病名割合



休所のお知らせ

11月16日(土)

ご迷惑をお掛けしますが
よろしくお願ひ致します



鹿児島県定点把握対象疾患の発生状況

2023年 (報 告 週)		第40週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ / COVID-19 定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	604	6.86	25,715
	COVID-19	459	5.22	24,313
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	54	1.06	1,181
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	62	1.22	1,227
	○ 感染性胃腸炎	194	3.80	12,081
	○ 水 痘	6	0.12	168
	○ 手足口病	62	1.22	1,412
	○ 伝染性紅斑	—	—	52
	○ 突発性発しん	19	0.37	655
	○ ヘルパンギーナ	42	0.82	5,218
	○ 流行性耳下腺炎	4	0.08	137
	○ RSウイルス感染症	15	0.29	4,241
眼科定点	急性出血性結膜炎	—	—	2
	流行性角結膜炎	5	0.71	139
基幹定点	細菌性瞼膜炎(真菌性を含む)	—	—	4
	○ 無菌性瞼膜炎	1	0.08	5
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	—	—	—
	感染性胃腸炎(コタウイルス)	—	0.00	—
報告数合計		1,527	0	76,550

○印は前週比増

インフルエンザ

報告数が増加傾向にあります。インフルエンザを予防する有効な方法として

- ①ワクチン接種
- ②外出後の手洗い
- ③適度な湿度の保持(湿度 50~60%)
- ④十分な休養とバランスのとれた食事
- ⑤人混みなど混雑した場所への外出を控える
- ⑥咳エチケットを心がける

上記のことが挙げられます。インフルエンザにかかるない、うつさないために、日ごろから感染対策に努めましょう。

予約受付時間7:30~20:00(月~土)

(日・祝日を除く)

病児病後児保育あいあいきつ

TEL 26-0404

不明点等、ご連絡下さい(^-^)

